

はあとふる

Info. 23



今回は「性に関する指導」についてお伝えします。

性に関する内容を含めた健康に関する指導は、児童生徒の実態や課題に応じて、教育活動全体を通じて各教科等において、関連付けて指導することになっています。今回は福島県教育委員会「性に関する指導」の手引きに掲載されている、特別支援学校小学部・中学部・高等部における指導事例について紹介したいと思います。

〈小学部の事例〉【男女の体の違い】「大切な体」

プライベートゾーンは なに？ どこ？

じぶんのもの

・みせない
・さわらせない

じぶんだけの
たいせつな
ばしょだよ。

と も
だいじ

 で
かくれる ところ

ひとのもの

・みない
・さわらない

自分の体には自分だけの大切な部分（プライベートゾーン）があること、他の人が触れてはいけないところであることを理解できるように、ワークシートやロールプレイング等の活動に取り組む。

〈中学部の事例〉【異性への理解・関わり方】「異性の理解～関わり方を考えよう～」

ケース①～③のAとBの気持ちを自由に書いてみよう

（後から書きましょう）
どうしたらよいのかな？

ケース①

A

B

A

B

「自分勝手な行動の3つの例」の映像を見て、登場人物AとBの行動や表情に着目して両者の気持ちについて考える学習に取り組む。パーソナルスペースについて取り上げ、異性との適切な距離感について考える。

〈高等部の事例〉【望ましいコミュニケーション】「SNSのやりとりや画像の扱い」

今日のテーマ

『SNSにおける画像の扱いについて考えよう。』

よい

家族や友達のみ

ダメ

SNSでの性被害

なんと女の子ではなく、男の人でした。拡散されたくなければお金を払え」とわれ、ギフトカードで支払うように要求された。

対応方法

SNSの特性や個人情報や画像を発信することの責任を理解することができるよう、事例についてグループで考えたり、発表したりする活動に取り組む。

※参考 福島県教育委員会「性に関する指導」の手引き